

本年度の重点『ポストコロナの新しい学校教育を推進し、子どもの「いつも（日常）」を支え、広げる』

学校だより 小倉総合通信



# こくらそうごう

4月号①（令和5年4月7日）

小倉総合特別支援学校

校長 前田 孝二

## 笑顔あふれる令和5年度がスタートしました

4月1日より、校長として着任いたしました、前田孝二です。令和2年度に教頭、令和3年度に副校長として勤務しておりました。1年ぶりに子どもたちの笑顔が見れたことを嬉しく思っています。教職員一同、保護者様や地域の方々と共に、子どもたちの成長と幸せのため、よりよい学校づくりに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 進級おめでとうございます

着任式では、39名の先生方を新しく迎え、始業式で担任発表を行い、いよいよ新年度のスタートをきることができました。子どもたちの「いつも（日常）」を支え、広げる教育活動の工夫に、教職員一同取り組んでまいります。どうぞ、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 基本的な感染症予防対策の変更と継続について

4月1日より、学校教育の現場ではマスクの着用は求めないなど対応が変更されています。本校においても、これまで実施していた感染症対策を一部変更させていただきます。

マスクの着用	継続	児童生徒及び教職員ともに個人の判断となりましたが、本校児童生徒の実態より、引き続き着用のご協力をお願いします。
フェイスシールドの着用 (給食介助・トイレ介助・授業等)	変更	特に感染症に注意が必要な児童生徒の対応時を除いて、原則フェイスシールドは不要です。
登校時の健康チェックリスト確認	一部 変更	「自宅で行う健康チェックリスト」の確認方法を変更。 ※校舎外での確認→教室での健康観察前後とします。 忘れた場合は、保健室にて検温・体調確認を行います。
登校時のサーモグラフィー検温	変更	登校時のサーモグラフィー検温はしません。
歯みがき及び口腔ケアの実施制限 (現在は自分で実施できる児童生徒のみ)	変更	ランチルーム内では実施不可。学部・学年の実態に応じて十分な感染症対策をとれる場合のみ、実施可とします。
教室での検温・健康観察	継続	教室での検温・健康観察は引き続きしっかり行います。
発熱や感染症が疑われる症状がみられる場合の個室対応	継続	登校後に発熱等の症状がみられた場合には、保護者連絡の上、個室対応や早退等も検討させていただきます。
日常の換気・清掃・消毒・洗濯等	継続	換気・清掃・消毒・洗濯等は適宜行います。
ランチルームの分室化	継続	当面の間は、現行通りの対応を継続します。
給食介助時、使い捨て手袋を着用	継続	給食介助を必要とする児童生徒を担当している教職員は、引き続き使い捨て手袋を着用します。
トイレ介助時のビニールエプロン及び使い捨て手袋着用	継続	衛生面を考慮し、ビニールエプロン及び使い捨て手袋の着用を基本とします。